

## 1 . はじめに

Ubuntu の公式ページには VirtualBox 用の vdi ファイルと、VMware 用の vmx ファイルが置いてあります。余程の理由があるか、マゾっぴい人でなければそちらの使用をお勧めします。この例では日本語ローカライズド Desktop CD イメージの buntu-ja-7.10-desktop-i386.iso を使用しました。

## 2 . インストールの方法

### 2 . 1 パーチャルマシンの作成

最初に新しいパーチャルマシンを作成します。ここで、オペレーティングシステムの種類は「その他」を必ず選択して下さい。

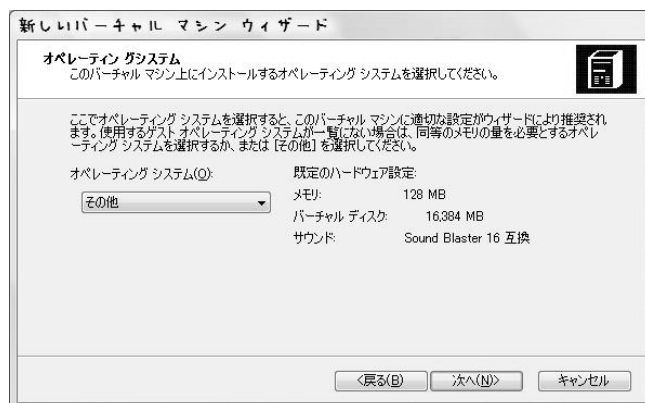


図 2.1.1 オペレーティングシステムの種類

メモリ・HDD の容量は各自の環境に合わせて決めて下さい。

後で割り当てる容量を変更することも可能なので特に気にしなくても大丈夫です。

### 2 . 2 ISO ファイルのキャプチャと Ubuntu の起動

パーチャルマシンが作成出来たら、とりあえず起動してください。メニューの CD から ISO イメージのキャプチャを選択して、Ubuntu の ISO イメージをキャプチャします。

しばらくすると Ubuntu が立ち上がるので「セーフグラフィックスモードで起動」を選択し、F4 を押して解像度を 800×600×16 にします。次に F6 で起動オプションに「i8042.noloop」を追加して「quiet」と「splash」を消して起動します。

立ち上がったらちょっといじって X 再起動してインストール。

一度こんな感じで上手く出来たのですが、記憶を頼りにやり直してみたら出来ませんでした。

次回までにはまとめます。たぶん。

とりあえず時間が欲しいです。

## 3 . さいごに

インストール時に参考にしたサイトを載せておきます。

親切丁寧に書いてあるサイトが多いので、コッチを見ればどうにかなるかも。

<http://blog.tofu-kun.org/070222113040.php>

[http://techno-st.net/2007/03/vitual\\_pc\\_2007\\_linux\\_ubuntu.html](http://techno-st.net/2007/03/vitual_pc_2007_linux_ubuntu.html)

<http://lifescape.seesaa.net/article/62571723.html>

<http://www.tiu.ac.jp/~etake/diary/archives/117.html>

<http://tonetsutomu.com/tone/linux/Reference/Vi/ViReference1.htm>